

世田谷区

学 校 名	世田谷区立芦花小学校
コーディネーター数	4人
ボランティア数	のべ200人

□ 活動の概要

本校の学校支援地域本部は、4人のコーディネーターと地域人材コーディネーター教諭3名で構成し、学校の要請を受け、以下の教育活動を行っている。

*授業等の補助として

- ・戦争体験、キャリア教育、日本文化クラブ等の講師コーディネート
- ・新1年生給食補助

*自学自習等の支援として

- ・放課後算数補習教室「寺子屋クラブ」の運営や「漢字検定」の補助

*花壇や樹木の整備等の校内の環境整備として

- ・緑化活動「グリーンボランティア」の企画・運営

*登下校時における子供の安全確保にかかる活動として

- ・「あいさつキャンペーン」の補助

*学校行事の運営支援として

- ・「子どもまつり」受付案内や就学児健康診断・入学説明会の補助

*その他として

- ・放課後スポーツ教室「ゴールデンエイジスポーツプロジェクト」の企画・運営や「サマーワークショップ」の企画・運営



職業調べ（授業）



グリーンボランティア活動

□ コーディネーターの役割

- ・学校からの支援依頼についての協議及び支援計画の作成
- ・ボランティアへの支援依頼及び担任との連絡・調整
- ・ゲストティーチャーへの授業依頼及び担任との打ち合わせ
- ・夏休みの体験講座「サマーワークショップ」の企画・運営
- ・「グリーンボランティア」の企画・運営
- ・「学校支援地域本部だより」の発行



戦争体験の講話（授業）



放課後補習教室「寺子屋クラブ」

□ 活動上の工夫や配慮等

定期的にコーディネーター会議をもち、学校及びコーディネーターの意思の疎通を図る。必要に応じボランティアの顔合わせ会を開催し、活動にあたっての心構え等を周知する。支援活動には調整役として必ずコーディネーターも参加し、ボランティアが安心して役割が果たせるようにする。年5回程度「学校支援地域本部だより」を発行し、取組を保護者に知らせ、新たなボランティア参加者を募る。

□ 活動の成果や感想

学校を支えるボランティア活動の、継続的、安定的な学校支援体制を構築することができた。教職員が担ってきたボランティアの人材発掘や連絡・調整をコーディネーターが担うことで、学校とつながりのない新たな地域人材を発掘するなど、運営がより効率化した。また学校が考える新たな取組を実施する機会も増えた。講師、ボランティアとして地域人材・専門家が積極的に教育活動に参加することで、学校の教育活動がより充実するとともに、地域力を生かした共育の推進が図られ、地域運営学校としての取組を前進させることができた。